

狛江市給食センター施設整備にかかる 市民フォーラムを開催しました

現在、狛江市教育委員会では、狛江市給食センター施設整備準備委員会を立ち上げ、より安全で安心な給食を提供するため、給食センターの施設整備に向けた検討を進めています。

検討の経過等について、多くの皆さんにお知らせするため、平成23年10月16日にフォーラムを開催しました。当日は45名の方に出席いただきました。

本フォーラムでは、女子栄養大学短期大学教授の金田雅代先生から「学校給食における今後の課題について」多様なニーズにどう応えるか」について講演いただき、とともに、教育委員会から中学校の将来的な展望を見据えた給食センターの施設整備の方向性について説明しまし



た。また、パネルディスカッションを行い、市民の皆さんと意見交換をいたしました。今後、パネルディスカッション等でいただきました意見は給食センターの施設整備に活かしていきます。

なお、フォーラムの詳細については、後日市ホームページ等で報告します。

狛江第六小学校40周年

校長からのメッセージ

開校40周年の節目の年に、狛江第六小学校で出会うことを大変うれしく思います。未来にかけやく子ども、安心して過ごせる学校・家庭・地域、子どもも大人もゆめに向かつて努力する姿勢のある学校づくりをしています。

狛江第六小学校は、地域の方に見守られ、多くの支援と理解をたくさん受けている学校です。地域の中の核となり自律する学校づくりを目指しています。また保護者の皆様はPTAの諸活動を通して様々な協力をしてくださっています。日常的に地域・保護者の皆様が頻りに来校してくださることは子どもたちの励みになっています。

昭和46年4月、地域の期待を集めて、狛江に6番目の学校として誕生しました。当時の学区は、駒井、宿河原地区及び猪狩、岩戸地区の一部で、狛江第三小学校より移籍児童と併せて320名11学級で開校しています。

昭和56年は学区変更により狛江第一小学校から47名が転入し、児童数が777名24学級と最高に達した年でもあります。開校当時から、良い教育環境の学校づくりのために地域や保護者の方々は、率先してできることを考え行動していただき記録からわかります。校庭の木々約200本(寄付でまかなわれた)の植樹作業に携わった方は「みんなこの駒井に学校ができたのを喜んでくれるですよ。」と初代校長中原幸成先生におっしゃったそうです。



狛江第六小学校40周年記念式典 (清水写真館)

この開校40周年の節目に、本年度から3年間「東京都言語能力向上推進校」として指定を受け、子どもたちの言語力の向上を目指し授業研究に取り組んでいます。この研究を通して、子どもたちが「ことばで考え、ことばで表現できる」よう、様々な活動で実践研究を重ね深めていく予定です。

開校当時の精神「地域の人の善意と願いと期待の中に生まれた学校である」を引き継ぎ、新たな出発の時にしたいと考えております。

地域に学び 地域に育つ子どもたち

狛江第三小学校では、「地域に学び 地域に育つ子どもたち」を学校教育の大きな柱の一つとしており、地域を対象にした体験活動に取り組んでいます。

三年生は、「大豆作り」に取り組んでいます。毎年、地域の農家さんの協力と指導をいただき、種まきから、畑への移し替え、収穫、そして豆腐作りまでの体験活動を行っています。



子どもたちは、小川さんがいつもおっしゃっている、「作物を育てるときに何よりも大切なのは『作物への愛情』なんだよ。」という言葉を中心に大切に刻んで大豆を育てています。大豆作りの経験を通して、児童は「地域に学び 地域に育つ子どもたち」に成長しています。

市民まつりに国民体育大会啓発ブースを設置

平成23年11月13日に行われた市民まつりに第68回国民体育大会(スポーツ祭東京2013)の啓発ブースを設け、狛江市での開催種目バレーボール競技のPRのためにクイズを行いました。約700人の参加があり、全問正解者には国体啓発グッズを配布しました。当日はスポーツ祭東京2013のイメージキャラクター「ゆりーと」も応援に駆けつけてくれました。



図書館

図書館では読書推進事業として「文学散歩」を行っています。

23年度は白洲次郎・正子夫妻の旧宅「武相荘」と「川崎市岡本太郎美術館」を訪問しました。昨年正子氏生誕100年を記念し、白洲ご夫妻に関する講演会(講師・青柳恵介氏)を行った折、大変好評であったことから今回の訪問地となりました。また岡本太郎氏も今年生誕100年ということもあり、同時に訪問いたしました。

書籍等に載っている絵画や陶器類、テレビでも取り上げられた生活風景を目的に当たりにでき、参加者みなさんは大変興味を持ち熱心に見学されていました。

今回は比較的狛江に近い場所でありながら、定員30名のところ約3倍の申込みがありました。50代から80代の女性の方の応募が多く、年々男性

公民館事業 子どもの広場

学校・学年の枠を越えた仲間づくりを目的に、毎回身近な題材を取上げて、月1回ペースで活動しています。今年度は1・2年の13人、3年の17人、4年以上15人の3クラスで活動を始めました。

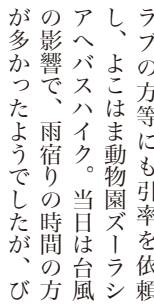
5月は自己紹介と消しゴムはんこ作り。6月は懇親を目的にトランプ大会。7月は絵手紙ポップアップさんを講師にお願いし、夏野菜やスイカなどを題材に絵手紙を一人3枚仕上げました。8月は西河原公民館の多目的ホールでのミニ映画会。「魔法の宅急便」を観ました。9月は、歩歩クラブの方等にも引率を依頼し、よこはま動物園ズララシアへバスハイク。当日は台風の影響で、雨宿りの時間の方が多かったようでしたが、び



沿線文学賞

和泉小学校の2人の児童が、第25回「子どもおだきゅう沿線文学賞」に入賞しました。特別賞の「東京都教育委員会賞」に2年生の小川博雅さん、金賞に2年生の高菜奈さんが選ばれました。おめでとうございます。

しよぬれになりながらもグループで様々な動物を観察しました。10月はハロウィン工作としてカボチャのお化けや、こもりを作り、ラシャ紙で作る帽子に貼り付け、オリジナルの魔法使いの帽子を作りました。11月は1・2年生は白木の羽子板に思い思いの絵を描いて「マイ羽子板」を、3年生・6年生は白木の箸に和紙を貼って、「マイ箸」を作成しました。12月はクリスマス工作とクリスマス会作りをする予定です。



教育委員会の動き

- 第5回定例会 平成23年5月19日
 - 1 付議案件
 - (1) 議案第27号 狛江市学校緑化基本方針の策定について 他6件
 - 2 報告事項
 - 狛江市立中学校給食運営委員会設置要領の一部を改正する要領について 平成23年6月24日
 - 第6回定例会
 - 1 付議案件
 - (1) 議案第34号 狛江市教育委員会公告規則の一部を改正する規則について 他5件
 - 2 報告事項
 - 狛江市立中学校給食アンケート集計結果について 他7件
 - 第7回定例会
 - 1 付議案件
 - (1) 議案第40号 「平成24年度に使用する中学校用歴史教科書および公民教科書の採択に関する陳情」及び回答について 他2件
 - 2 報告事項
 - 平成23年狛江市議会第2回定例会一般質問について 他1件
 - 第3回臨時議会
 - 1 付議案件
 - (1) 議案第43号(報告) 「公正で開かれた教科書採択を求める陳情書」及び回答について 他1件
 - 2 報告事項
 - 教育委員会財産の用途廃止及び引継ぎについて(六小校庭) 他1件
 - 第8回定例会
 - 1 付議案件
 - (1) 議案第45号 「平成24年度使用狛江市立中学校教科書」並びに「平成24年度使用狛江市立学校特別支援学級用図書」の採択について 他10件
 - 2 報告事項
 - 放射線量率測定結果(一覧(速報))について 他4件
 - 第9回定例会
 - 1 付議案件
 - (1) 議案第46号 狛江市教育委員会事務局勤務規則の一部を改正する規則について 他10件
 - 2 報告事項
 - 狛江市給食センター施設整備にかかる市民フォーラムの実施について 他4件
 - 第10回定例会
 - 1 付議案件
 - (1) 議案第57号(報告) 狛江市教育委員会委員長の選挙について 他4件
 - 2 報告事項
 - 平成23年狛江市議会第3回定例会一般質問について 他2件
 - 第11回定例会
 - 1 付議案件
 - (1) 議案第62号 狛江市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について 他2件
 - 2 報告事項
 - 学力向上に向けた情報化について 他2件

東京都教育委員会感謝状

狛江第一小学校の児童の安全確保と地域の環境整備に日々配慮していただいている和泉本町1丁目町会に、東京都から学校活動支援団体等に対する東京

都教育委員会感謝状が贈呈されました。



「環境教育優良賞」受賞

狛江第三小学校 狛江第二中学校 CO2削減アクションについて各家庭での取り組みをまとめたものが「環境教育優良賞」を受賞しました。

「分かっている」 だったらやめよう 二人乗り

交通安全スローガン(全日本交通安全協会、毎日新聞社主催)で狛江第一中学校2年の東内郁美さんが文部科学大臣奨励賞に選ばれました。

